



THE ROTARY CLUB OF NAGOYA OSU

WEEKLY REPORT No.1122

# 名古屋大須ロータリークラブ



<本年度会長方針> 夢や希望を語り合おう

地域を育み、大陸をつなぐ

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
会長 岩崎 征一 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F  
幹事 松本 哲朗 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008  
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

<2010-2011年度 R.I.テーマ>

R.I. 会長 レイ・クリンギンスミス  
Ray Klingensmith

## 第1319回例会

ロータリー親睦活動月間

平成23年6月16日(木)

於 名古屋東急ホテル

会員 62名

出席計算数

52名中44名出席

出席率 84.62%

前及前回出席率 94.34%

### ロータリーソング

「われらひまわり」

指揮者 前田 隆久  
ピアノ伴奏 富板 玲子

### ピクチャー

御殿場RC 渋谷 一さん

### ニコボックス

林順治さん卓話楽しみます。

岩崎 征一

林順治さん本日の卓話、こころう様です。

がんばろう日本！ 青木 靖高

浅井さんありがとう。 堀江 英弥

小澤さん、神田さん ありがとう 尾上 昇

ございました。 春日井和良

荻原さん先日はありがとうございました。 春日井和良

不。 神野 邦利

誕生月です。 渡辺 剛男

### 会長挨拶

会長 岩崎 征一

豊田市美術館

豊田市美術館は、平成7年(1



905)に「拳母城」の跡地に建てられた美術館で、20世紀の美術およびデザイン作品の収蔵と、現代美術の企画展等には全国的に定評があります。

地形をうまく活かし、水平線を強調した幾何学的で伸びやかな外観はシンプルで正統派のモダニズム建築であり、ピター・ウーラーによるランドスケープともうまくマッチしています。

設計を担当した谷口吉生氏は、以前紹介しました名古屋大学古川記念館の設計者であり、名鉄の元社長土川元夫と金沢・四校の同級生で親友であり、犬山の「博物館明治村」開館の為、尽力をした建築家谷口吉郎の子として生まれた方です。

慶應義塾大学で機械工学を学んだ後に渡米し、ハーバード大学院を卒業、帰国後丹下健三都市建築事務所を経て独立。資生堂アートハウスに始まり、土門拳記念館、長野県信濃美術館東山魁夷館、2004年には、国際コンペで勝ち

取ったニューヨーク近代美術館等があります。マスコミに登場する安藤忠雄氏などは異なり、専門メディアでも自分の作品解説など以外は登場しません。その作品が世界的なレベルであることを申し添えておきます。



### 新入会員卓話

「私の仕事 今までの20年」

今からの20年

林 順治さん

こんにちは。林順治です。

本日の新人卓話で30分お話しするように言われました。

毎晩布団に入るとこの卓話の事を考え、ただでさえ無呼吸吸症候群でぐっすり眠れないのに、とても苦しい1ヶ月でした。先々週の若狭アナウンサーのお話がちょうど



30分でしたが、私もとて1対1での対話が多く、大勢の前でお話しするのが本当に苦手で、緊張しやすい初心者でございます。温かいお心で聞いて頂けると幸いです。

卓話のタイトルにあります、私の仕事「今までの20年」「今からの20年」という事で、タイトルは立派ですが内容は、私の今までの小さくて短い経験と今からの大きく長い夢についてお話をさせていただきます。宜しくお願いします。

まずは、私の簡単な経歴からお話しします。平成4年に米田中部柔整を卒業、同年国家試験合格後、西区の米田病院・南区の井本接骨院で研修し、平成8年熱田区にて「はやし接骨院」を開設しました。以後、港区・中川区・南区に分院を開設し、平成20年に高齢者ケアサービス「すまいる」平成22年に障害児ケアサービス「たいがい」を、そして今年2月に障害児ケアサービス「れっくす」を開設、現在に至ります。

私かなせ接骨院の道に進んだかと申しますと2つの理由がございます。

1つ目は高校3年間、定期テスト以外は全く勉強せずに遊んでばかりいた為、受験に失敗。1浪するかどうかで悩んでいたところ、両親のアドバイスで決断。アドバイスと言っても「お前は1年間猛勉強するタイプじゃない」程度の事でしたが、今思うと親の見る目に感謝しております。

2つ目は小学2年生から地元の柔道場に通い始め、当時はロサンゼルスオリンピック金メダリストの山下泰弘先生が全盛の時代で、それを見て自分も強くなりたい一心で毎日猛稽古に励んでおりました。私の師匠が厳しい師匠で「怪我をしても休むな」「水を飲むな」「俺の若い頃は・・・」などひたすら根性根性で、怒られ殴られての毎日でした。中学生になった頃、そんな練習で膝や腰を痛めるようになり、そこで初めて接骨院に通い、接骨院を知り、こんな仕事もいいなあと思いました。ちなみに今現在、私の長男・次男が、同じ道場・同じ師匠にお世話になっておりますが、「怪我をするから無理をするな」「家に無事に帰りましたか?」と電話があったら、「どうも変わるのか?」と思うくらい変わっております。理由は門下生が減って飯が食えないとの事でした。

皆さんは「接骨院」というものを「存知でしようかつ実はとてもファジーな仕事なのです。」

パワーポイント

- ① 接骨院に関する疑問
- ② 私ども、林グループの企業理念・運営方針
- ③ 施設紹介
- ④ 肩こりはどうしておこるのか?
- ⑤ 腰痛はどのようにおこるのか?

今までの20年はこんな感じですが、そして今からの20年は言いますと、接骨院で培った「リハビリ」を高齢者介護・障害者介護にドッキングさせ、リハビリを兼ね備えた「老人ホーム」「グループホーム」「授産施設」を作っていきたいと思えます。とは言ってもそれだけのものを作るには、民間だとお金もかかりすぎ、ご利用者様の負担も大きくなってしまいます。そこで現在、社会福祉法人設立予定を前提とした話し合いを名古屋市中で行っております。

今は不景気で景気回復も5年後か、10年後か、予想もつきません。それどころか、もっともつと悪くなるかも知れません。ただどんな時でも、高齢者や障害者・体の悪い方、いわゆる「弱い人達」を守る気持ちを持ち続け、社会人として、ロータリアンとして頑張つて

いきだいたいと思います。  
「清聴ありがとうございます。」

表彰状披露

岩崎会長より、「R-1会長賞」「ガバナー賞」が披露され、高木政義社会奉仕委員長、堀江英弥社会奉仕副委員長へ手渡されました。



2010-2011年度会長賞

名古屋大須 受賞ロータリークラブ名

貴クラブは、親睦と奉仕に努めるロータリーでの業績を賞讃されました。よってここに会長賞を贈ります。

Yoshiko Tajima Roy Klugsmittel

ガバナー賞

「大須地区青少年 生物多様性会議」



卓話(6月9日例会)

「生涯一度は、日本の富士山へ」  
夏の山行へのお誘い  
ヒルウォーキング部幹事  
前田 隆久



ヒルウォーキングクラブは、現在、年3回の山行を基本的に活動しています。春と秋に日帰りで名古屋近郊の山へ、夏に、山小屋を使った泊まりがけの登山を行っております。一昨年は、立山へ、昨年は八ヶ岳へ、今年は、富士山を目指します。

言いつまでもなく、日本一(3,776m)の富士山ですが、五合目まで車で登るため、実際に登るのは1,300m位で、北アルプス等と比べると、危険な岩場もなく、天気さえよければ誰でも登れる山です。



今回、今回は、尾上顧問の指導のもと、ゆっくゆっくと時間がかけて、全員完登を目指したいと思っております。まだ、余裕がありますので是非ご参加ください。申し込みは、事務局まで。

6月30日(木) 例会の案内  
定款第5条第1節により休会  
7月7日(木) 例会の案内  
例会変更 同日

於 名古屋銀行協会  
12時00分受付  
12時30分例会開始

会長・幹事所見  
会長 川畑 博敬さん  
幹事 田崎 雅三さん

広報委員会  
近藤 明美・前田 隆久  
近藤宏一郎・杉浦 令淑

\*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。